

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和6年3月21日付け中運交企第191号通知

自治体・協議会名	蒲郡市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・これまで実施していた「夏休み小学生50円バス」に加えて、謎解きゲームを実施し、東三河地域の自治体と連携してバス利用促進を行ったことを評価します。
- ・西浦地区の交通空白地の解消に向け、鉄道駅との接続や形原地区支線バスの接続も考慮し、関係事業者と綿密に調整の上、路線案、ダイヤ案にかかる協議を行ったことを評価します。
- ・地域支え合い座談会のバス体験乗車・話し合いを機に、地区の社会福祉法人がベンチを作成・寄贈し、病院が設置・管理するという地域主体での待合環境の改善を図る取組が実施されたことを評価します。

期待する取組

- ・地域内フィーダー系統において1運行あたりの輸送量が2人未満の系統に関して、地域の住民と意見交換をおこない、利用ニーズの深掘りや周知、利用促進に向けた対策が行われることを期待します。
- ・市内の鉄道や路線バス等について、更なる利用者数の回復や新規利用者の創出に向け、関係者と連携し、公共交通ネットワークとしての乗り継ぎ利用も含めた利用促進等に係る検討や取組が進められることを期待します。
- ・令和6年度に予定している西浦地区支線バスについて、利用状況を継続的に把握し、PDCAサイクルの下、利便性と持続可能性の向上につながるような取組が行われることを期待します。
- ・待合環境の向上は、乗り継ぎ抵抗の緩和にとって重要であるため、好事例のPR等を図りながら、引き続き、地域との協働・共創による利用環境の整備が進むことを期待します。